

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395700046
事業所名	グループホーム砂川

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加盟し、回覧板も廻ってきています。近くの喫茶店へ午前9名、午後9名と分散してモーニングやランチを堪能する催しは恒例となり、喫茶店では顔なじみの人と出会うこともあります。またマスターから「もらいものだけど、どうぞ」とプラスαのサービスや、「車いす余っているらしいけど」などの情報提供があったりと、第二の事業所リビングのような光景が広がっています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 武豊町にある3つのグループホームはすべて同じ法人ということもあって、3事業所での合同開催が続けられています。『各事業所の良い点は学び、向上点は互いに協力し合って是正する』という取組みが自然に定着し、例えば「えっ、そば打ちの実演ボランティアってあるの？」といった新情報や、事業所だけでは解決が難しい困難事例も3事業所が集まることで有意義な話し合いへと昇華しています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議を3つの事業所が集まっておこなえることは、相互に刺激し合えるメリットが大いにあり、武豊町の計らいで運営推進会議を通して行政との密な連携が叶っています。また勉強熱心な町とあって多様な研修会が頻回に開催されており、事業所職員もできるだけ参加するようシフト調整をしています（来月にはリハビリテーションの講座に参加予定です）。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 日々の生活の中で利用者の思いや意向を汲み取るとともに、ミニイベントとして定着した喫茶探訪は一つの刺激となって会話も弾み、思いもかけない言葉が拾えることもあります。また2家族がこの楽しいイベントに毎回のように顔を出してくださるほか、他の家族にも毎月1回居室担当者からお手紙が届いており、面会の少ない家族の安心が担保されています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	（例示） ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	（例示） ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	（例示） ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	